



「海から見る地球」

～気候変動と海洋プラスチック問題～



10月6日オンライン学習会でプロダイバーの武本匡弘さんの講義を受けました。

5年前と現在の海底の様子が異なる写真を何枚も見せてもらいました。5年前は海藻やサンゴがたくさんあったのに、現在は砂漠のように何も無いのです。生物が棲めなくなっている状態なのだそうです。

また、沖の海水を採取してよく見ると、細かいプラスチックが必ず混ざっているそうです。プラスチック製品はもちろん、自然では分解できない化学繊維を洗濯した水が流れ込んでいるからだそうです。

何気ない自分の行為で海を壊してしまっているのか、と恐ろしくなります。主婦が時代の流れでリモートで受講し、どこを見て良いのか、自分は誰かに見られているのか、など、要らぬ心配もたくさんしましたが、“新常識”を味わった気分で、今後の自分の行動をも考えさせられる時間となりました。(SH)

横濱センター長のつぶやき

すっかり寒くなり、「冬なんだなあ」と実感する毎日です。コロナ禍の上、寒さで体調も崩しがちになります。皆さまもお体を大切にしてください。

さて、今回は横須賀センター倉庫のマスコットを紹介します。倉庫内の『野鳥除けカラスくん』です。なんと営業スタッフの手作り！想像以上に大活躍中です。



☆編集後記☆

オンライン会議やオンライン講義、新しい時代がやって来ているんだなあと感じます。さらに新年までやって来て、時間はどんな状況でも進みますね。

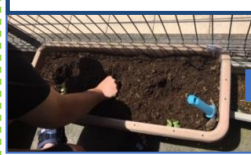
今年もよろしくお願ひ致します！(SH)

おうち de 大豆を育てよう！

参加報告

オレンジ色のカップに入った「産直大豆の小粒納豆」の生産者(株)カジノヤとの交流として、津久井在来大豆を我が家でも育ててみました。(SH)

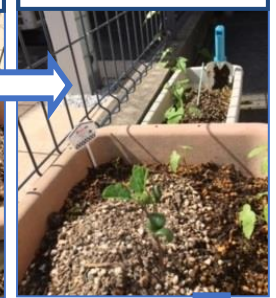
6月20日種まき



6月29日発芽！



7月1日伸びています



10月18日収穫
みずみずしい枝豆でした



10月6日
よく店先で見る姿に



8月26日
モリモリ成長



8月21日
可愛い紫の花



このマークがあるびんは、
生協に返してね！

★ 2020年10月 リユースびん 回収率 ★

供給量:4,060本 回収量:2,220本 回収率 54.7%

商品の受け取りどうしてる？

コロナ禍の状況下、パルシステムの商品を組合員の皆さんがどう受け取っているのか、センター長に伺ってみました。

- センターで用意している宅配バッグに移し替えて渡している。
- 組合員が用意したレジャーシートに商品だけを置いて、対面を避ける。

対面して受け取る場合もお互いマスクで
対応したいものですね。(SH)